

協力の賜であり誇りです。

これからも公園に来た人達に心を和んでもらえるよう花を植え替えながら花壇管理活動を続けて行く予定ですの
で、引き続き皆さまのご協力を
お願い致します。

コロナに負けず会員の皆さまには健康第一でお過ごし下さい。



顔を合わせる大切さ

緑が丘・陽光地域包括支援センター
センター長 沼子 典正

耳が遠いということは、認知症になる危険因子の一つだ

そうです。認知機能の低下を防ぐには、人との交流が大切です。人と話をするとき、私たちは頭を使うからです。耳が遠くなると、人の声が聞き取りにくくなって人と話をしなくなり、人と会う機会が減ります。そうすると認知機能が低下してしまいます。

耳が遠くなくても、コロナの影響で人と会う機会が減り、閉じこもりがちになってしまった方も少なくないでしょう。運動は一人でもできますが、おしゃべりは一人ではできません（たまにテレビと会話している人もいますが…。）電話でも話はできますが、直接顔を合わせて話をするのが大事だと思います。

昨年久しぶりに開催された敬老会や体育祭、コミセンまつりに、私も参加させていだきました。参加されている方たちの楽しそうな笑顔が印象的で、このような集いの場は本当に大切だなと感じました。

《寄稿》

高齢者と小学生が交流会

双葉一

田村 宏

緑が丘地区社会福祉協議会が独居老人支援事業で実施している「さわ会」の一つに地元小学校児童との交流会がある。コロナ禍での中断も、三年ぶりの再会は元気をもらうに十分だった。

会場の緑が丘小学校体育館は「三密」や換気対策に配慮されていた。一、三、五年生が、それぞれの踊りを楽しませてくれた。司会・進行ぶりが



も素晴らしい、頑張ってくれた子どもたちに感動をもらおうと同時に、小学校という時間は、こんなにも子どもたちを成長させるのかと再認識させられた。

交流会の最後には、「いつも見守ってくれてありがとう」という感謝の手紙をいただき、社協からも新沼隆三会長がお礼の記念品目録を贈った。従来なら、その後は各教室に分かれて話をしながら給食を共にしたが、今回は中止となった。ちよっと残念ではあったが、生きがいをもたらえた触れ合いの一日となった。ありがとう。

❖❖❖❖❖❖❖

緑が丘地区（全十自治会） 募金等の実績（令和四年度）

- 一、市社協「会員会費」
七三六、六五〇円
- 二、日赤社資募集
一、一三〇、四二〇円
- 三、赤い羽根共同募金
六六九、九五〇円
- 四、地域歳末たすけあい募金
四六〇、〇〇〇円

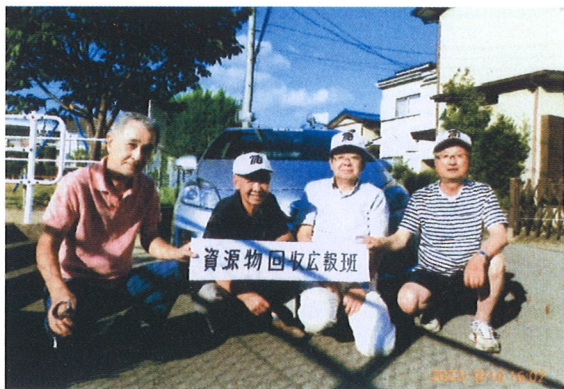
自治会紹介

緑三丁目自治会

今年が良い年に
なりますように

昨年は、長年にわたり自治会長として、また緑が丘地域まちづくり協議会、地区連合自治会、同防災会の会長を務めて来られた金田貞夫様が亡くなられ、大きな後ろだてを失ったことが何より残念でなりません。

昨年は、前年に続きコロナ禍の影響で、皆様に楽しんでいただける行事ができませんでしたが、自治会の



活動では毎月資源ゴミ回収の為広報車で巡回し成果をあげています。また、一月にはしめ飾りや、お札等を清め燃やす「どんど焼き」も実施しています。

今年は、皆様に楽しんでいただける自治会活動ができるよう願っています。

江曾島一丁目自治会

どうなる今後の自治会

当自治会は、加入数二百三十世帯で連合自治会の中では中間的な世帯数です。

コロナ禍の中で、いちご一会国体が行われるなど、世の中急に動き出し地域の行事も実施されました。

当自治会の今後の課題点は現在の役員の高齢化です。

今後の自治会活動をするには、世代交代を大至急しなければなりません。

また、各行事も参加の見直しをも検討しなければならぬ時期に来ているのではないかと思えます。

みなんで知恵を出し、前に進めたいと思えます。

訪問型サービスBについて

緑が丘地域ふれあいセンター事務局

宇都宮市が実施している「介護予防・日常生活支援総合事業」の一つである、住民主体型の「訪問型サービスB」が、令和四年六月一日から緑が丘地域で始まっています。もともと双葉一丁目自治会を中心に活動していましたが、それを地域全体に広げました。

訪問型サービスBとは、住民同士の支え合いのサービスです。各自治会に登録された支援者（ボランティア）が、

支援が必要な方に対して、掃除や簡単な草取り、ごみ出しやごみの分別などの生活援助を行ないます。話し相手になったり買い物をしたりすることもできます。利用料金は一時間につき千円で、利用者は所得に応じてそのうちの百円〜三百円を支払います（残りの費用は公費負担）。利用できる方は、緑が丘地域にお住まいで、介護保険で「要支

援一」か「要支援二」と認定された方、または、地域包括支援センターで「事業対象者」と認定された方になります。

利用を希望する場合は、事務局である緑が丘地域コミュニケーションセンターか、緑が丘・陽光地域包括支援センターまでご連絡ください。また、支援者には報酬も支払われますので、支援者として登録を希望される方も、ぜひご連絡ください。

少子高齢化が進む社会において、このような仕組みはますます必要になってくると思えます。住民同士がお互いに支え合いながら、この緑が丘地域をより暮らしやすい地域にしていきましょう。



地域資源を活かそう

緑が丘

民生委員・児童委員協議会
会長 石川 清

緑が丘は超高齢化社会のなかにあっても大変住み良い地域と評価されています。日頃の地域の方々による協力の賜物と感謝申し上げます。

昨年は民生委員・児童委員の全国一斉改選があり厚労大臣、宇都宮市長から辞令が交付されました。

長年委員として活躍された四名が退任、新たに二名が委員になりました。

なお、会長職を退かれた吉田会長の後を私が引き継ぐ事になりましたので、何卒宜しくお願いいたします。

さて、昨今の社会情勢は新型コロナウイルスに端を発した生活困窮等諸問題が山積みで、子供から高齢者までの年齢層でも影響を受けています。

民児協として、それらの声に耳を傾けていきたいと思います。

緑が丘地区民生委員・児童委員の改選

●退任

(令和四年十一月三十日付)

- 鈴木美智江 (緑 三)
 - 稲見 一郎 (緑 二)
 - 毛塚 恒夫 (東原北)
 - 室井ノリ子 (江曾島二)
- 長年にわたる御精励、ありがとうございます。

●新任

(令和四年十二月一日付)

- 神戸 英樹 (緑 三)
 - 高橋 孝子 (江曾島二)
- 前任者同様、よろしくお願いたします。

●再任

(令和四年十二月一日付)

- 石川 清 (緑 一)
 - 伊澤 洋乃 (緑 二)
 - 北島 義弘 (緑 三)
 - 佐藤 利子 (緑 三)
 - 入江 泰子 (双葉一)
 - 橋本 栄 (双葉二)
 - 篠原 久恵 (双葉二)
 - 岡本 一春 (双葉二)
 - 原田 修作 (江曾島二)
 - 阿久津艶子 (江曾島二)
 - 大塚千枝子 (東 浦)
 - 吉田 昭彦 (東原南)
 - 大関 啓二
- (主任児童委員)
田谷ひろみ (主任児童委員)

●役員

- 会長 石川 清
- 副会長 北島 義弘
- 副会長 橋本 栄
- 副会長 大塚千枝子
- 会計 伊澤 洋乃

◇表彰紹介◇

- 叙勲 瑞宝单光章
- 服部 正男 (東原北)
- 栃木県知事表彰
自治会活動功労者
- 大垣 重昭 (双葉二)
- 第四十回栃木県「みどりと公園の愛護」功労賞
東原児童公園愛護会
- 栃木県警察本部長表彰
交通安全功労団体
東浦町自治会
- 栃木県民生委員
児童委員協議会会長表彰
毛塚 恒夫 (東原北)
- 宇都宮市長表彰
自治振興功労者
金田 貞夫 (緑 三)
- 自治会活動
緑三丁目自治会
- 清掃事業協力者
団体
緑三丁目自治会
- 個人
鳥居 寿雄 (東原南)

◆表彰紹介◆

宇都宮市社会福祉協議会会長表彰

二十年表彰

- 佐藤 榮子 (緑 一)
- 加藤 法子 (緑 三)
- 龍 美智子 (双葉 一)
- 小川 みつえ (双葉 二)
- 加藤 君代 (東 浦)
- 木野内 千代 (東 浦)

十年表彰

- 小松 妙子 (江 二)
- 丸山 けい (緑 一)
- 江川 良治 (双葉 一)
- 亀山 明子 (双葉 三)
- 鈴木百合子 (双葉 二)
- 亀井 陽子 (東 浦)
- 脇島 文江 (東 原南)

宇都宮婦人防火クラブ連合会

会長表彰

感謝状 今井 玲子 (緑 一)

栃木県知事表彰

老人クラブ活動功労賞

双葉一丁目長寿会

栃木県老人クラブ連合会会長表彰

優良老人クラブ

東原町ふれあいけやき会

活動賞

東原町ふれあいけやき会

緑二丁目 緑寿会

宇都宮市老人クラブ連合会会長表彰
加入促進優良表彰

江曾島一あすなろ会

老人クラブ育成功労者表彰

岡野

旭

〔東浦〕明寿会

職員紹介

コミセン職員

青木美枝子

先日、体育祭とコミセン祭りに初めて参加させて頂きました。地域のつながりの大切さを感じる楽しい時間でした。

今後とも感染防止に努め、皆様をお迎えしたいと思っております。

地域事務員

黒澤 香

七月より、まちづくり協議会の地域事務員として、平日午前九時から十二時まで勤務しております。

皆様とは仲良く、楽しく過ごしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

コミセンよりお知らせ

11月4日より、12時～13時の間、事務室は閉室となります。コピーなどはその時間を避け、ご利用ください。宜しくお願い致します。

編集後記

コロナも第八波に入りまだまだ安心は出来ませんが社会活動は感染対策を十分にしながら日常に戻りつつあります。今号は表紙から大垣新会長の笑顔で始まり内容も色々な記事で盛りだくさんです。国体も地元開催で花いっぱい活動やボランティアなど大いに協力しました。マスクをはずせる日が来るのもあと少しと思えます。ご多忙の中、原稿をお寄せ頂きました皆様に改めて御礼申し上げます。

